

平成 27 年度第 4 回東京都入札監視委員会審議概要

開催日及び場所	平成 27 年 11 月 25 日（水）から 12 月 4 日（金）まで（書類の会議による審議）
出席委員	<p>公益財団法人東京都歴史文化財団副理事長 岡田 至（委員長） 弁護士 志賀 こず江（委員長職務代理者） 工学院大学建築学部建築学科教授 遠藤 和義 上智大学大学院法学研究科教授 楠 茂樹 日本女子大学家政学部住居学科教授 定行 まり子 弁護士 谷垣 岳人 弁護士 若林 美奈子</p> <p style="text-align: right;">（敬称略・計 7 名）</p>
部会報告	<p>平成 27 年度第 3 回東京都入札監視委員会決定に基づき、東京都入札監視委員会部会として、楠部会長、岡田委員、谷垣委員及び若林委員が、次のとおり都と業界団体との意見交換会に参加したことから、委員会に対して部会報告を行った。</p> <p>【日時及び出席者】</p> <p>○平成 27 年 8 月 24 日（月）（楠部会長・岡田委員出席） ・一般社団法人 東京都中小建設業協会 ・一般社団法人 東京電業協会</p> <p>○平成 27 年 8 月 26 日（水）（谷垣委員・若林委員出席） ・一般社団法人 東京都電設協会</p> <p>○平成 27 年 8 月 27 日（木）（楠部会長・若林委員出席） ・一般社団法人 東京建設業協会 ・一般社団法人 東京空調衛生工業会</p> <p>【意見交換テーマ】</p> <p>○中長期的な担い手確保のための取組について ○オリンピック・パラリンピックの開催に向けた状況等について ○社会保険未加入問題について ○女性の活躍推進・障害者雇用促進の取組について ○その他（契約制度改正、運用改善後の課題等）</p> <p>なお、意見交換会の概要については、別途公表した資料（平成 27 年 12 月 8 日、電子調達システム－契約制度に掲載「平成 27 年度業界団体との意見交換会について」）のとおりである。</p>
委員からの意見等の概要	<p>○女性の活躍推進については、試行として女性技術者の配置を義務付けるモデル工事を始めることで女性技術者が働きやすい現場を検討し、徐々に広げられれば良いのではないかと。</p> <p>○人手が不足する中で、女性を採用することは事業者にとってもメリットになる。建設現場も女性が入ることによって変わると思う。また、女性だけでなく幅広い人材を募る仕組みがあればよいと思う。</p> <p>○就業環境の改善は重要であるが、工期遵守が求められる中、週休二日制の実施は下請事業者等にとっては厳しい面もある。土日に限定せずに週休二日を確保するなどして対応していくべきである。</p> <p>○建設業界は、担い手確保に向け、魅力的な業界にするための積極的な取組を具体的に検討していく必要がある。オリンピックが近づくと人手がさらに不足すると考えられるため、今から対策を考えておくべきである。</p>